

## 第 10 回日本EMDR学会総会資料

平成 27 年 5 月 22 日 (金) 12:20-13:20

飯田橋レイボ・ビル

1. 開会
2. 総会成立の確認  
出席者 598 名 内 委任状 (379) 名  
欠席者 名  
計 598 名 (全正会員 1114 名のうち 5分の1 出席確認)  
223/6
3. 理事長挨拶
4. 議長団選出
5. 議事 審議事項
  - (1) 1号議案、平成 26 年度事業報告 (資料 1 参照)
  - (2) 2号議案、平成 26 年度決算報告 (資料 2、3 参照)
  - (3) 3号議案、平成 27 年度事業計画 (資料 4 参照)
  - (4) 4号議案、平成 27 年度予算案 (資料 5 参照)
6. 報告事項
  - (1) JEMDRA-HAPについて (資料 6 参照)  
7号発刊. 若干修正している. 6月中旬頃
  - (2) 編集委員会から (第 8 号発刊についての報告、投稿の呼びかけ)
  - (3) その他
    - ・会則変更について (資料 7 参照)
    - ・理事選挙結果 (資料 8 参照)
    - ・~~資格認定委員会~~
7. 閉会

## 資料 1

- 1 号議案. 平成 26 年度事業報告 (2013.10-2014.9) (2014.10-2014.12)
  - 1) 学術大会の開催報告  
第9回大会の開催 (2014.6.6) 神戸ラッセホール 233 名実績 (非会員 6 名含)
  - 2) 研修会の開催報告  
Weekend 1 トレーニング東京 (2013.10.4-6) 飯田橋インホテル&明治大学駿河台キャンパス 90 名実績  
Weekend 1 トレーニング神戸 (2014.3.21-23) 三宮研修センター 81 名実績  
Weekend 2 トレーニング東京 (2014.8.1-3) 明治大学駿河台キャンパス 71 名実績  
Weekend 1 トレーニング東京 (2014.10.4-6) 国立オリンピックセンター 90 名実績
  - 3) 継続研修会の開催報告  
境界性人格障害WS 開催 (2014.6.7-8) 神戸ラッセホール 190 名実績
  - 4) 地方研究会の支援 (経費補助)  
学会全体の財政状態を鑑みて実施はなかった。
  - 5) 研修会の認定について  
EMDR Institute のトレーニング  
市井シニアトレーナーによるトレーニング (大学院コース)
  - 6) ニュースレターの発刊報告  
電子媒体 (必要により紙媒体) による発刊。  
日本 EMDR 学会ニュースレター、第 26 号 2013 年冬号、第 27 号、2014 年夏号発刊。
  - 7) 2006 年の WS (解離) キャロル・フォーガッシュ講演録 (二瓶社) 2014 年 3 月出版。
  - 8) 学会誌発刊  
EMDR 研究 第 6 巻 (星和書店) 2014.5.30 発刊。
  - 9) 資格認定  
コンサルタント認定 (期間内 1 名認定)  
臨床資格認定者 (期間内 1 名認定)
  - 10) ホームページによる情報発信  
総会資料の「会員の宝箱」での通知。ニュースレターの発刊。
  - 11) メーリングリストによる情報交換  
随時
  - 12) クライアントへの治療者の紹介  
治療者リストの掲載 W2 修了した者のみ掲載
  - 13) JEMDRA-HAP 委員会の東北支援
  - 14) EMDRASIA 第 2 回マニラ大会寄付金を呼びかけ  
336,000 円の寄付金が届けられた。

## 監査報告書

平成27年5月8日

日本EMDR学会  
理事長 市井雅哉 様

赤井会計事務所

赤井義宏



私は、日本EMDR学会の平成26年度（平成25年10月1日から平成26年9月30日まで及び平成26年10月1日から平成26年12月31日まで）の計算書類、すなわち、資金収支計算書、項目別収支計算書及び貸借対照表について監査を行いました。この計算書類の作成責任は理事長にあり、私の責任は独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにあります。

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行いました。監査は試査を基礎として行われ、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断しております。

私は、上記の計算書類が、日本EMDR学会の平成26年12月31日をもって終了する会計年度の経営の状況及び同日現在の財政状態すべての主要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上

## 平成26年度資金収支計算書

平成25年10月 1日から  
平成26年 9月30日まで

日本EMDR学会

(収入の部)

(単位:円)

科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)
1. 学会・ワークショップ	( 8,090,000 )	( 8,088,000 )	( 2,000 )
ワークショップ収入	6,000,000	5,770,000	230,000
学会収入	1,840,000	1,870,000	△ 30,000
懇親会収入	250,000	280,000	△ 30,000
広告収入	-	168,000	△ 168,000
2. 年会費	( 5,361,000 )	( 6,511,440 )	( △ 1,150,440 )
年会費収入	4,000,000	5,440,000	△ 1,440,000
講演録販売収入	1,110,000	760,700	349,300
マニュアル販売収入	100,000	192,000	△ 92,000
受取利息収入	1,000	1,318	△ 318
雑収入	150,000	117,422	32,578
3. Weekend	( 17,928,000 )	( 16,660,000 )	( 1,268,000 )
Weekend1参加収入	11,608,000	11,568,000	40,000
Weekend2参加収入	6,120,000	4,992,000	1,128,000
懇親会収入	200,000	100,000	100,000
4. HAP委員会	( - )	( 468,404 )	( △ 468,404 )
寄付金収入	-	254,830	△ 254,830
グッズ売上	-	113,400	△ 113,400
マニュアル販売収入	-	100,000	△ 100,000
受取利息収入	-	174	△ 174
5. 海外支援基金	-	359,970	△ 359,970
6. 前受金収入	-	6,480,000	△ 6,480,000
7. 未収入金回収収入	-	8,275	△ 8,275
8. 源泉所得税預り金受入収入	-	479,847	△ 479,847
9. 参加者預り金受入収入	-	38,000	△ 38,000
10. 前期末前受金	-	△ 6,148,000	6,148,000
当期収入合計(C)	31,379,000	32,945,936	△ 1,566,936
前期繰越収支差額	14,934,032	14,934,032	0
収入合計(D)	46,313,032	47,879,968	△ 1,566,936

## (支出の部)

(単位:円)

科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)
1. 学会・ワークショップ	( 8,090,000 )	( 6,920,802 )	( 1,169,198 )
講師料	752,000	935,481	△ 183,481
通訳料	400,000	447,352	△ 47,352
翻訳料	150,000	141,838	8,162
アルハイト代	730,000	649,322	80,678
飲み物・茶菓子	280,000	370,828	△ 90,828
懇親会費	357,000	348,600	8,400
会場費	1,805,000	1,761,284	43,716
印刷費	900,000	441,395	458,605
文具費	400,000	211,336	188,664
弁当代	370,000	375,445	△ 5,445
参加者返金代	1,000,000	950,000	50,000
雑費	146,000	287,921	△ 141,921
予備費	800,000	-	800,000
2. 年会費	( 5,361,000 )	( 5,077,180 )	( 283,820 )
サーハ維持費	100,000	31,500	68,500
講演録販売原価	1,110,000	1,040,922	69,078
学術雑誌印刷費	1,550,000	1,424,520	125,480
印刷費	500,000	137,496	362,504
郵送料	250,000	353,630	△ 103,630
運営費	1,000,000	1,377,642	△ 377,642
電話会議費	150,000	-	150,000
監査費	250,000	241,500	8,500
雑費	451,000	469,970	△ 18,970
3. Weekend	( 17,928,000 )	( 13,163,118 )	( 4,764,882 )
講師料	1,800,000	1,262,994	537,006
ファシリテーター料	6,000,000	4,583,053	1,416,947
コンサルタント料	2,412,000	1,128,000	1,284,000
アルハイト代	1,200,000	814,012	385,988
懇親会費	300,000	135,000	165,000
飲み物・茶菓子	223,000	163,391	59,609
会場費	3,000,000	2,849,890	150,110
印刷費	1,000,000	846,769	153,231
文具費	600,000	596,174	3,826
郵送料	600,000	469,763	130,237
雑費	193,000	314,072	△ 121,072
予備費	600,000	-	600,000
4. HAP委員会	( - )	( 30,210 )	( △ 30,210 )
雑費	-	30,210	△ 30,210
5. 海外支援基金	-	359,970	△ 359,970
6. 源泉所得税預り金支払支出	-	627,667	△ 627,667
7. 期末未払金	-	△ 263,334	263,334
8. 前期末前払金	-	△ 925,444	925,444
当期支出合計(E)	31,379,000	24,990,169	6,388,831
当期収支差額(C-E)	0	7,955,767	△ 7,955,767
次期繰越収支差額(D-E)	14,934,032	22,889,799	△ 7,955,767

## 項目別収支計算書

平成25年10月 1日から  
平成26年 9月30日まで

日本EMDR学会

### (1)学会・ワークショップ

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)	科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)
講師料	752,000	935,481	△ 183,481	ワークショップ収入	6,000,000	5,770,000	230,000
通訳料	400,000	447,352	△ 47,352	学会収入	1,840,000	1,870,000	△ 30,000
翻訳料	150,000	141,838	8,162	懇親会収入	250,000	280,000	△ 30,000
アルハイト代	730,000	649,322	80,678	広告収入	-	168,000	△ 168,000
飲み物・茶菓子	280,000	370,828	△ 90,828				
懇親会費	357,000	348,600	8,400				
会場費	1,805,000	1,761,284	43,716				
印刷費	900,000	441,395	458,605				
文具費	400,000	211,336	188,664				
弁当代	370,000	375,445	△ 5,445				
参加者返金代	1,000,000	950,000	50,000				
雑費	146,000	287,921	△ 141,921				
予備費	800,000	-	800,000				
学会・ワークショップ剰余金	-	1,167,198	△ 1,167,198				
合計	8,090,000	8,088,000	2,000	合計	8,090,000	8,088,000	2,000

### (2)年会費

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)	科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)
サーハ維持費	100,000	31,500	68,500	年会費収入	4,000,000	5,440,000	△ 1,440,000
講演録販売原価	1,110,000	1,040,922	69,078	講演録販売収入	1,110,000	760,700	349,300
学術雑誌印刷費	1,550,000	1,424,520	125,480	マニュアル販売収入	100,000	192,000	△ 92,000
印刷費	500,000	137,496	362,504	受取利息収入	1,000	1,318	△ 318
郵送料	250,000	353,630	△ 103,630	雑収入	150,000	117,422	32,578
運営費	1,000,000	1,377,642	△ 377,642				
電話会議費	150,000	-	150,000				
監査費	250,000	241,500	8,500				
雑費	451,000	469,970	△ 18,970				
年会費剰余金	-	1,434,260	△ 1,434,260				
合計	5,361,000	6,511,440	△ 1,150,440	合計	5,361,000	6,511,440	△ 1,150,440

## (3)Weekend

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)	科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)
講師料	1,800,000	1,262,994	537,006	Weekend1参加費収入	11,608,000	11,568,000	40,000
ファシリテーター料	6,000,000	4,583,053	1,416,947	Weekend2参加費収入	6,120,000	4,992,000	1,128,000
コンサルタント料	2,412,000	1,128,000	1,284,000	懇親会収入	200,000	100,000	100,000
アルハイト代	1,200,000	814,012	385,988				
懇親会費	300,000	135,000	165,000				
飲み物・茶菓子	223,000	163,391	59,609				
会場費	3,000,000	2,849,890	150,110				
印刷費	1,000,000	846,769	153,231				
文具費	600,000	596,174	3,826				
郵送料	600,000	469,763	130,237				
雑費	193,000	314,072	△ 121,072				
予備費	600,000	-	600,000				
トレーニング 剰余金	-	3,496,882	△ 3,496,882				
合計	17,928,000	16,660,000	1,268,000	合計	17,928,000	16,660,000	1,268,000

## (4)HAP委員会

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)	科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)
雑費	-	30,210	△ 30,210	寄付金収入	-	254,830	△ 254,830
HAP剰余金	-	438,194	△ 438,194	グッズ売上	-	113,400	△ 113,400
				マニュアル販売収入	-	100,000	△ 100,000
				受取利息収入	-	174	△ 174
合計	-	468,404	△ 468,404	合計	-	468,404	△ 468,404

## 貸借対照表

平成26年9月30日現在

日本EMDR学会

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
1. 現金及び預金	22,889,799	1. 前受金	6,480,000
		2. 預り金	38,000
		3. 未払金	263,334
		3. 借入金	451,248
		4. 剰余金	15,657,217
		(前期繰越剰余金)	9,120,683
		(学会・ワークショップ剰余金)	1,167,198
		(年会費剰余金)	1,434,260
		(Weekend 剰余金)	3,496,882
		(HAP委員会剰余金)	438,194
合計	22,889,799	合計	22,889,799

## 財産目録

平成26年9月30日現在

日本EMDR学会

(単位:円)

資産の部			
科目		金額	
1. 預貯金			
ゆうちょ通常貯金	#17050-10506481	14,252,563	
ゆうちょ振替貯金	#01760-4-38541	2,413,450	
三井住友/六甲	#4177526	4,448,045	
三井住友/大泉	#0625209	226,384	
三井住友/六甲	#4370439	1,537,043	22,877,485
2. 現金		12,314	12,314
合計			<u>22,889,799</u>
負債の部			
科目		金額	
1. 前受金	Weekend1	6,480,000	6,480,000
2. 預り金	参加者預り金	38,000	38,000
3. 未払金	大会アルパ <sup>®</sup> 謝金	21,834	
	赤井会計事務所	241,500	263,334
4. 借入金	市井雅哉	184,554	
	北村雅子	266,694	451,248
合計			<u>7,232,582</u>



## 平成26年度資金収支計算書

平成26年10月 1日から  
平成26年12月31日まで

日本EMDR学会

(収入の部)

(支出の部)

科目	決算
1.年会費	( 109,673 )
講演録販売収入	28,800
マニュアル販売収入	54,000
広告収入	10,000
受取利息収入	873
雑収入	16,000
2.Weekend	( 6,480,000 )
Weekend1参加収入	6,480,000
3.HAP委員会	( 69,010 )
寄付金収入	8,610
グッズ売上	30,400
マニュアル販売収入	30,000
4.前受金収入	5,441,000
5.源泉所得税預り金受入収入	176,247
6.前期末前受金	△ 6,480,000
当期収入合計(C)	5,795,930
前期繰越収支差額	22,889,799
収入合計(D)	28,685,729

科目	決算
1.年会費	( 1,434,619 )
講演録販売原価	460,000
郵送料	31,558
運営費	364,309
消費税	242,900
雑費	335,852
2.Weekend	( 4,567,791 )
講師料	396,453
ファシリテーター料	1,941,188
コンサルタント料	536,000
アルハイト代	284,486
飲み物・茶菓子	42,313
会場費	265,800
印刷費	1,043,122
文具費	26,067
郵送料	24,586
雑費	7,776
3.HAP委員会	( 52,700 )
被災児キャンプ補助金	52,700
4.前払金支払支出	91,594
5.未払金支払支出	21,834
6.源泉所得税預り金支払支出	176,247
7.参加者預り金支払支出	38,000
8.期末未払金	△ 242,900
当期支出合計(E)	6,139,885
当期収支差額(C-E)	△ 343,955
次期繰越収支差額(D-E)	22,545,844

## 項目別収支計算書

平成26年10月 1日から

平成26年12月31日まで

日本EMDR学会

### (1)年会費

支出の部		収入の部	
科目	決算(B)	科目	決算(B)
郵送料	31,558	講演録販売収入	28,800
運営費	364,309	マニュアル販売収入	54,000
消費税	242,900	広告収入	10,000
雑費	335,852	受取利息収入	873
年会費剰余金	△ 864,946	雑収入	16,000
合計	109,673	合計	109,673

### (2)Weekend

支出の部		収入の部	
科目	決算(B)	科目	決算(B)
講師料	396,453	WeekendI参加費収入	6,480,000
ファシリテーター料	1,941,188		
コンサルタント料	536,000		
マニュアル翻訳料	460,000		
アルハイト代	284,486		
飲み物・茶菓子	42,313		
会場費	265,800		
印刷費	1,043,122		
文具費	26,067		
郵送料	24,586		
雑費	7,776		
トレーニング*剰余金	1,452,209		
合計	6,480,000	合計	6,480,000

### (3)HAP委員会

支出の部		収入の部	
科目	決算(B)	科目	決算(B)
被災児キャンプ*補助金	52,700	寄付金収入	8,610
HAP 剰余金	16,310	グッズ売上	30,400
		マニュアル販売収入	30,000
合計	69,010	合計	69,010

貸借対照表  
平成26年12月31日現在

日本EMDR学会

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
1. 現金及び預金	22,545,844	1. 前受金	5,441,000
2. 前払金	91,594	3. 未払金	484,400
		3. 借入金	451,248
		4. 剰余金	16,260,790
		(前期繰越剰余金)	15,657,217
		(年会費剰余金)	△ 864,946
		(Weekend 剰余金)	1,452,209
		(HAP委員会剰余金)	16,310
合計	22,637,438	合計	22,637,438

財産目録  
平成26年12月31日現在

日本EMDR学会

(単位:円)

資産の部			
科目		金額	
1. 預貯金			
ゆうちょ通常貯金	# 17050-10506481	10,412,275	
ゆうちょ振替貯金	# 01760-4-38541	4,617,498	
三井住友/六甲	# 4177526	4,738,802	
三井住友/大泉	# 0625209	226,384	
三井住友/六甲	# 4370439	1,539,353	
みずほ/国分寺	# 4313695	1,000,000	22,534,312
2. 現金			
	小口	11,532	11,532
3. 前払金			
	Weekend2	91,594	91,594
	合計		<u>22,637,438</u>
負債の部			
科目		金額	
1. 前受金			
	Weekend2	4,744,000	
	年会費	697,000	5,441,000
2. 未払金			
	消費税	242,900	
	赤井会計事務所	241,500	484,400
3. 借入金			
	市井雅哉	184,554	
	北村雅子	266,694	451,248
	合計		<u>6,376,648</u>

平成27年5月15日

日本 EMDR 学会理事長殿



日本 EMDR 学会 監事 杉山登志郎  
鈴木 伸

監査報告

私は、日本 EMDR 学会の平成26年度（平成25年10月1日から平成26年9月30日まで、及び平成26年10月1日から12月31日まで）の決算報告について監査しましたので、報告します。

記

監査のため、事業報告に照らし、会計士から提出された書類を閲覧し、適切に使用、記載されていると判断致しましたのでここに報告します。

署名 鈴木伸   
署名 杉山登志郎 

以上

3号議案. 平成27年度事業計画 (2015.1-2015.12)

- 1) 学術大会の開催予定  
第10回大会の開催(飯田橋レインボービル 2015.5.22) 200名予定
- 2) 研修会の開催報告及び今後の計画  
Weekend 2 トレーニング神戸 (2015.2.21-23) 三宮研修センター 70名実績  
Weekend 1 トレーニング神戸 (2015.3.14-16) 三宮研修センター 72名実績  
Weekend 2 トレーニング神戸 (2015.7.31-8.2) 三宮研修センター 80名予定  
Weekend 1 トレーニング東京 (2015.10.23-25) 飯田橋レインボービル 80名予定  
Weekend 2 トレーニング神戸 (2016.2-3) 予定 会場未定 80名予定
- 3) 継続研修会の開催計画  
10周年記念臨床スキルアップWS開催 (2015.5.23-24) 早稲田国際会議場 200名予定
- 4) 研修会の認定について  
EMDR Institute のトレーニング  
市井シニアトレーナーによるトレーニング(大学院コース)
- 5) ニュースレターの発刊報告  
日本EMDR学会ニュースレター-2015年28号冬号発刊、2015年29号夏号発刊予定
- 6) 学会誌発刊  
EMDR研究 第7巻(星和書店)発刊予定。  
ホームページに抄録が掲載されることになった(2015.2.3)。
- 8) 資格認定  
臨床資格認定者(期間内3名認定)
- 9) ホームページによる情報発信  
総会資料を「会員の宝箱」での通知。ニュースレターの発刊
- 10) メールングリストによる情報交換  
随時
- 11) クライアントへの治療者の紹介  
治療者リストの掲載 W2 修了した者のみ掲載, 電話, FAX, メールでの対応
- 12) JEMDRA-HAP 委員会の東北支援
- 13) 役員選挙の実施  
理事15名, 監事2名選出 学術大会にて紹介 (2015.5.22)

## 平成27年度項目別収支予算書

平成27年 1月 1日から  
平成27年12月31日まで

日本EMDR学会

## (1)学会・ワークショップ

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
講師料	1,200,000	ワークショップ収入	4,860,000
通訳料	500,000	学会収入	1,600,000
翻訳料	150,000	懇親会収入	250,000
アルハイト代	800,000	広告収入	150,000
飲み物・茶菓子	400,000		
懇親会費	375,000		
会場費	2,000,000		
印刷費	500,000		
文具費	300,000		
弁当代	400,000		
雑費	235,000		
合計	6,860,000	合計	6,860,000

## (2)年会費

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
サーハ維持費	100,000	年会費収入	5,000,000
学術雑誌印刷費	1,600,000	講演録販売収入	144,000
印刷費	500,000	マニュアル販売収入	275,000
郵送料	400,000	受取利息収入	2,000
運営費	1,600,000	雑収入	200,000
会議費	400,000		
監査費	250,000		
租税公課	72,000		
雑費	399,000		
予備費	300,000		
合計	5,621,000	合計	5,621,000

(3)Weekend

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
講師料	1,600,000	Weekend1 参加収入	10,944,000
ファシリテーター料	6,000,000	Weekend2 参加収入	10,204,000
コンサルタント料	2,416,000	懇親会収入	300,000
アルバイト代	1,200,000		
懇親会費	450,000		
飲み物・茶菓子	320,000		
会場費	4,400,000		
印刷費	1,500,000		
文具費	800,000		
郵送料	600,000		
消費税	900,000		
雑費	600,000		
予備費	662,000		
合計	21,448,000	合計	21,448,000

(4)HAP委員会

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
Tシャツ仕入	241,000	前期繰越剰余金収入	515,000
マニュアル販売原価	859,000	寄付金収入	392,000
講師交通費	260,000	Tシャツ売上	193,000
アルバイト代	110,000	マニュアル販売収入	600,000
雑費	30,000	研修会参加収入	100,000
予備費	300,000		
合計	1,800,000	合計	1,800,000

2014年 JEMDRA HAP 活動

1月9-11日：EMDR Asia 第2回大会（マニラ）

アジアからの参加者の資金支援のために JEMDRA が募金活動を行い、336,000円を集めて寄付しました。

ネパールからの参加者2名、インドからの参加者1名に奨学金として33万円が使われ、残りの36,000円は、日本のお土産を購入し現地で各国のお土産とともに販売され学会運営の資金の一部になりました。

5月23日：ジャパンハート主催 JEMDRA-HAP 後援気仙沼市中心のケア活動（巡回相談：北村雅子）。

6月26日：ジャパンハート主催 JEMDRA-HAP 後援気仙沼市中心のケア活動（巡回相談：岡田太陽）。

8月2日：ITC 共催 Basic-Ph 初級コース 東京にて開催。

8月3日～4日：ITC 共催 Basic-Ph マスタートレーナーアドバンスト 東京にて開催

8月5日：ITC 共催 Basic-Ph 初級コース 東京にて開催。

8月6日：ITC 共催 Basic-Ph 中級コース 東京にて開催。

8月8日～9日：ITC 共催 Basic-Ph マスタートレーナー・ミニトレーニング 盛岡にて開催

8月10日：ITC 共催 Basic-Ph 中級コース 東京にて開催。

9月19日～20日：ジャパンハート主催 JEMDRA-HAP 後援気仙沼市中心のケア活動（巡回相談：北村雅子）。

10月30日：ジャパンハート主催 JEMDRA-HAP 後援 気仙沼市中心のケア活動（巡回相談：岡田太陽）。

11月3日：広島土砂災害支援 第1回 JEMDRA-HAP 講演会

「R-TEP 導入前の安定化、ケースフォーミュレーション」

仁木啓介（アステールプラザ）

11月14日：ジャパンハート主催 JEMDRA-HAP 後援 気仙沼市中心のケア活動（巡回相談：北村雅子）。

11月29日：JEMDRA-HAP 主催講演会「子どものトラウマ治療～どのように見立て、どのように関わるか～」



竹内伸 (明治大学リバティタワー)

12月12日-14日: 熊本YMCA, JEMDRA-HAP 主催 東日本大震災・九州北部豪雨被災児童招待キャンプーあそぼうキャンプー 阿蘇 (仁木、三ヶ田、山口、山内、~~富田~~)

9

2015年 JEMDRA HAP 活動予定

- 1月22日: ジャパンハート主催 JEMDRA-HAP 後援気仙沼市心のケア活動 (巡回相談: 岡田太陽)。
- 1月31日: JEMDRA-HAP 主催講演会「子どものトラウマ治療～どのように見立て、どのように関わるか?～」後編  
竹内伸 (明治大学猿楽町第二校舎)
- 2月11日: 広島土砂災害支援 第2回 JEMDRA-HAP 講演会  
「R-TEP (直近トラウマエピソード・プロトコル) 研修、リソースの扱い方と RDI 及び実習」仁木啓介 (アステールプラザ)
- 3月1日: JEMDRA-HAP 主催講演会「心的外傷を生き延びるということ」  
白川美也子 (明治大学アカデミーコモン)
- 3月5日: ジャパンハート主催 JEMDRA-HAP 後援気仙沼市心のケア活動 (巡回相談: 岡田太陽)。
- 4月11日: 広島土砂災害支援 第3回 JEMDRA-HAP 講演会  
「R-TEP 研修、認知の編み込み及び実習」  
仁木啓介 (アステールプラザ)
- 5月28日: ジャパンハート主催 JEMDRA-HAP 後援気仙沼市心のケア活動 (巡回相談: 岡田太陽)。
- 8月7日 (金) -9日: 熊本YMCA, JEMDRA-HAP 主催 東日本大震災・九州北部豪雨被災児童招待キャンプーあそぼうキャンプー 阿蘇 (仁木)

12月12日-14日：熊本YMCA, JEMDRA-HAP 主催 東日本大震災・九州北部豪雨被災児童招待キャンプ  
 ～あそぼうキャンプ～ 阿蘇



合 平成26年(2014年)12月14日 日曜日 熊本日日新聞

### 阿蘇の自然で心ほぐして 被災児ら



馬に乗って笑顔を見せる子どもたち。阿蘇市

被災体験を持つ子どもたちの心のケアを目的にした「あそぼうキャンプ」が13日、阿蘇地域で始まり、活動を通して子どもたちの心を癒やした。熊本YMCAとトラマの協賛で、日本YMCA連盟主催の「あそぼうキャンプ」が12月12日～14日、熊本YMCAで開かれ、被災した小学生ら約40人が参加。熊本YMCAの職員やボランティアらが支援し、13日は阿蘇市・北外輪山の「夢★大地グリーンパレード」でホースセラピーを体験したり、南小国町の担石の丘を探索したりした。

足が不自由な熊本市北区の小学4年生、財津良太君は豪雨被害で自宅が浸水。3回連続の参加で、「今回は一人で馬に乗ることが決心して来た。乗れて楽しかった」と満面の笑みだった。（亀井宏二）



## 会則変更について

旧	新
第6章 会計 第34条	
本会の会計年度は10月1日より翌年9月30日までとする。	本会の会計年度は1月1日より12月31日までとする。

なお、この変更は2014年10月7日より発効する。

## 経緯

これまでの会計年度が日本の慣例と半年ずれていたため、混乱することがあるため、2014年5月の理事会の際に会計年度を動かしたい旨の提案をし、全員一致で承認を受けました。

税理士事務所との話し合いの結果、15ヶ月の長い会計年度を組むよりは、短く3ヶ月の会計処理をしてから、12ヶ月の通常の長さの会計年度を組むように提案されました。すなわち、1月から12月の会計年度に移行するために、10～12月の短い会計処理をするわけです。

その際に、その3ヶ月に学会全体としてのお金の出入りのある活動もないので、その期間の会費は無料でもいいのではないかというサジェスションを頂きました。それに従い、理事にメールで意見を求めた結果、15名中14名から賛成の意見(1名返答なし)を頂きました。

## 資料8

2015年4月25日

## 公 告

2015年3月4日に開票されました選挙結果に基づいて、就任受諾を経て、以下の皆さんが新役員(理事、監事)として決定致しましたのでお知らせします。任期は、2015年総会終了時?2018年総会終了時点までです。

## 新理事(50音順)

天野玉記(京都大学医学部人間健康科学科)  
市井雅哉(兵庫教育大学大学院)  
上田英一郎(大阪医科大学)  
海野千畝子(兵庫教育大学大学院)  
太田茂行(生活心理相談室ナヌーク)  
菊池安希子(国立精神・神経医療研究センター)  
北村雅子(川越心理研究相談室)  
小林正幸(東京学芸大学)  
白川美也子(こころとからだ光の花クリニック)  
竹内伸(さきお英子子ども心のクリニック)  
仁木啓介(ニキハーティーホスピタル)  
原田憲明(くにたちSati(サティ)心理オフィス)  
福井義一(甲南大学)  
本多正道(本多クリニック)  
吉川久史(浜松医科大学)

## 新監事(50音順)

杉山登志郎(浜松医科大学)  
鈴木伸(前橋協立病院)

日本EMDR学会選挙管理委員会 日本EMDR学会事務局 開票立会人  
市井雅哉、吉川久史、龍野耕一、服部和幸、伊東美佳、難波優里、上西裕之